

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|           |                          |        |       |           |              |
|-----------|--------------------------|--------|-------|-----------|--------------|
| 団体名       | 真鶴町                      |        |       | 代表者名      | 小林伸行         |
| 担当者部署(属性) | 企画担当                     | 担当者部署名 | 政策推進課 | 連絡先電話番号   | 0465-68-1131 |
| 担当者役職     | 係長                       | 担当者氏名  | 渡部雄也  | 連絡先E-mail |              |
| 住所        | 259-0202 神奈川県真鶴町岩244番地の1 |        |       |           |              |

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

|       |  |           |  |
|-------|--|-----------|--|
| 団体名   |  | 連絡先部署     |  |
| 担当者氏名 |  | 連絡先電話番号   |  |
|       |  | 連絡先E-mail |  |

#### 1-3. 支援を求める内容

|          |  |     |             |
|----------|--|-----|-------------|
| 支援方法     | 具体的課題への支援  | 事業名 | スマートタウン推進事業 |
| 概要       | 真鶴町において地域通貨の導入を検討するにあたり、地域経済循環に資するものにするため、どのような視点で検討を行うことが必要かを助言いただきたい |     |             |
| 支援を求める分野 | 地域ビジネス スマートシティ   |     |             |

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|                |               |              |            |              |          |
|----------------|---------------|--------------|------------|--------------|----------|
| 2-1.<br>対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり  | 受付番号         | 変更後の派遣日    | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
|                | 有             | 483          | 令和7年5月22日  | 支援・助言        | 実地       |
|                | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より）  | 開始時刻       | 終了時刻         | 内休憩時間（分） |
|                | 令和7年5月10日     | 事前打合せ(オンライン) | 9時30分      | 15時00分       | 60       |
|                |               |              | 活動時間（分）    | 270          |          |
| 2-2.<br>派遣場所   | 会場名           |              | 最寄駅        |              |          |
|                | 所在地           |              | 最寄駅からの交通手段 |              |          |

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| アドバイザー                          | 藤井 靖史   |
| 評価                              | 大変良い  |
| 上記評価の理由<br>（どのようなところがよかったか等詳細に） | 藤井さんの様々な“実験的”活動のお話と、それらの深い分析によって、真鶴町が目指す「価値」のあり方が明確な輪郭を持って浮かび上がらせることができました。<br>価値基準が金銭的になりすぎた現代社会にあって、我々が交換する日常的な価値とはなにかを考えるきっかけとなりました。 |
| アドバイザーへの要望事項                    | 特にありません。  |

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|                |                         |       |    |       |           |
|----------------|-------------------------|-------|----|-------|-----------|
| 4-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 合計人数  | 8人 |       |           |
|                | 属性                      | 自治体職員 | 住民 | 企業・団体 | その他(学生など) |
|                | 人数                      | 4     |    | 4     |           |

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

|                            |  |
|----------------------------|--|
| 事業の課題・問題点<br>（具体的にご記入下さい）  | 総合計画に「地域通貨を導入する」という文章は入れているものの、ツール論に終始しており、それが町民にとってどのような「価値」をもたらすかというデザインが足りていない。典型的な「手段を目的化したプロジェクト」とならないようにする必要がある。 |
| 支援により目指す成果<br>（具体的にご記入下さい） | 本プロジェクトに関わる町役場および地域活性化企業人の中で、目指す方向の目線合わせをしたい。  |

|   |   |   |
|---|---|---|
| アドバイザーに支援を受けた内容<br>(具体的にご記入下さい)               | <ul style="list-style-type: none"> <li>国レベルから地域レベルまで、過去に様々に行った地域通貨プロジェクトの知見をお聞きした</li> <li>藤井さんのお話をもとに、プロジェクト関係者の中で様々なディスカッションを行った</li> </ul>   |   |
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的にご記入下さい)              | <ul style="list-style-type: none"> <li>「通貨」という言葉で表現される「価値」がどのようなもので、それが町民の生活へもたらすインパクト設計をどういった視点で行ったらいいかというインサイトを得た</li> <li>真鶴町まちづくり条例(美の基準)やこれまでに町が行ってきた様々な取り組みを参考にしながら、今後のプロジェクトを進めていく上でのアドバイスをいただくことができた</li> </ul> |   |
| 具体的な成果物                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない<br>今回得られた様々なインサイトは、今後の真鶴アプリをはじめとしたデジタル活用の通底に流れるものとして活用させていただきます |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください) | アプリ自体のコンセプト設計はこれから  |   |
| アンケートの内容と分析結果                                 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>なし  |   |
| 4-3. 今後の計画                                    | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ③現段階では課題・問題が残っているため未定   |
| 4-4. 事業の最終的な目指す姿                              | 真鶴アプリと地域通貨があることで、真鶴町での暮らしが「楽しい」と思ってもらえるような愛されるプロダクトのリリース  |   |

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 |
|------|---------------------------|

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

